

LEX3851-1F
インストールガイド

この度は、お買い上げいただきましてありがとうございます。

LEX3851-1Fは、Ethernet OAM 機能対応メディアコンバータ LEX3000 シリーズ 10/100/1000M UTP to 100/1000M 光ケーブルのメディア変換を行うメディアコンバータです。

このインストールガイドには、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品を使う前の必要な準備について説明しています。まず、この取扱説明書をよく読み、安全に製品をご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

製品を安全にお使いいただくため、必ず最初にお読みください。

- 警告** 安全のために、必ずお守りください。
- 安全のための注意事項を守る
 - 下記注意事項をよくお読みください。
 - 製品全般の注意事項が記載されています。
 - 故障したら使わない
 - すぐに販売店まで修理をご依頼ください。
 - 万一異常が起きたら
 - 異常な音・異臭・煙が出たら
 - 内部に水・異物が入ったら
 - 製品を高所から落としたり、破損したりしたら
- ➡ ① 電源を切る(電源コードを抜く)
② 接続ケーブルを抜く
③ 販売店に修理を依頼する

警告 下記の注意事項を守らないと、製品故障や火災・感電などによる死亡や大けがの恐れがあります。

- 電源ケーブルや接続ケーブルを傷つけない
 - 電源ケーブルを傷つけると火災や感電の原因となります。
 - 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
 - 加工したり、傷つけたりしない。
 - 熱器具の近くに配線したり、加熱したりしない。
 - 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 内部に水や異物を入れない
 - 火災や感電の原因となります。
 - 万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り(電源ケーブルを抜き)、販売店に点検・修理をご依頼ください。
- 内部をむやみに開けない
 - 本体および付属品(ケーブル含む)をむやみに開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となります。
- 落雷が発生したらさわらない
 - 感電の原因となります。
 - また、落雷の恐れがあるときは、破壊を避けるため、電源ケーブルや接続ケーブルを事前に抜いてください。
- 屋外(またはそれに準ずる場所)には設置しない
 - 火災や故障の原因となります。
 - ほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、温度変化や振動の激しい場所、腐食性ガス・油煙の発生する場所、高温多湿などの環境ではご使用できません。

注意 下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりする原因となります。

- ぬれた手で電源プラグやコネクタに触らない
 - 感電の原因となります。
- 指定された電源コードや接続ケーブルを使う
- 指定の電圧で使う
- コンセントや配線器具の定格を超えるような接続はしない
 - インストールガイドに記載されているケーブルや電圧範囲を使わないと、火災や感電の原因となります。
- 通風孔をふさがらない
 - 通風孔をふさいでしまうと、内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。また、風通しをよくするために次の事項をお守りください。
 - 毛足の長いジュータンなどの上に直接設置しない。
 - 布などでくまない。
- 移動させるときは、電源ケーブルや接続ケーブルを抜く
 - 接続したまま移動させると、電源ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。

保証書 (ユーザ登録用紙)

本保証書は、下記保証規定の内容に基づく保証をお約束するものです。

機種名	
シリアルナンバー	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日から1年 ※製品購入後30日以内にユーザ登録を行なった場合は3年に延長します。

お客様	御社名	
	部署名	
	お名前	(ふりがな)
	e-mail	
	ご住所	〒
	電話番号	()

FXC 株式会社 〒111-0053 東京都台東区浅草橋三丁目20番15号 浅草橋ハマビル7階

保証規定

- 「保証書」に記載されている保証期間内に、マニュアル、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、以下の保証を御提供させていただきます。
 - (A) 製品購入後30日以内に所定の手続きによりユーザ登録された場合
 - 障害の御連絡を頂き製品の故障と判断された場合には、交換製品を先行して御提供させていただきます。交換製品が到着後、故障機との交換を行なって頂き、故障機を当社に御返送下さい。なお、障害受付時間によっては、運送便の関係上、翌営業日以降の出荷となる場合があります。
 - 交換製品到着後1週間以内に、故障機を御返送頂けない場合には、交換製品を購入したものとみなし、交換製品の製品標準価格を御請求させていただきます。
 - (B) 製品購入後30日以内にユーザ登録がなされた場合
 - 障害の御連絡を頂き製品の故障と判断された場合には、故障機を御返却頂き、弊社にて修理を行い修理完了品を返却させていただきます。なお、修理不可能な場合は交換製品を返却させていただきます。
- 本保証による保証対象は製品本体のみとなります。
- ファームウェアのアップグレード等により障害の回避が行なえる場合には、お客様側でのファームウェアの更新作業などをお願いする場合がございます。
- 次のような場合には保証期間内でも有償修理とさせていただきます。
 - (A) 本書の御提示がない場合(シリアルナンバーのラベルの貼付があるもののみ有効です)
 - (B) マニュアルに記載されている使用条件以外で使用した場合の故障または損傷
 - (C) 本書に保証期間、機種名及びシリアルナンバー、販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - (D) お買い上げ後の移動、落下、輸送による故障及び損傷
 - (E) 使用上の誤り、および不当な改造、修理による故障および損傷
 - (F) 火災、または天災による故障および損傷
 - (G) 本製品に接続している当社指定以外の製品および消耗品に起因する故障および損傷
 - (H) 正常な御使用でも消耗品が自然消滅、磨耗、劣化した場合
- 弊社から提供する交換製品は、機能・性能が同等の製品となりますが、製品型番、外觀が異なる場合があります。また、初期不良時を除き、未使用品ではなく弊社での試験・検査がなされた再生品とさせていただきます。
- 本規定に基づき修理又は交換を行いますが、故障機に関する報告書等の提出は致しません。
- 弊社から交換製品を提供した場合、お客様から御返却頂いた故障機、不良品の所有権は弊社に帰属します。
- お客様からの故障機の送付及び当社からの修理完了品又は交換製品の送料は双方元払いとなります。なお、弊社からの送付は、弊社指定の運送便を用います。お客様の都合によりその他の手段を希望される場合には、その送料の差額はお客様の御負担とさせていただきます。
- 故障機に記憶されたソフトウェア、ファームウェア、設定ファイル等の情報に関しては当社では一切その責任を負いかねます。お客様側でのバックアップなどの対応をお願い致します。
- 本製品の故障、誤動作、不具合あるいは停電などの外部要因により、通信の機会を逃したために生じた経済的な損害などにつきましては、当社では一切その責任を負いかねます。あらかじめ御了承ください。
- 本書記載内容は、日本国内においてのみ有効です。
This Warranty is valid only in Japan
- 本書は再発行しませんので大切に保管してください。

■ 特長

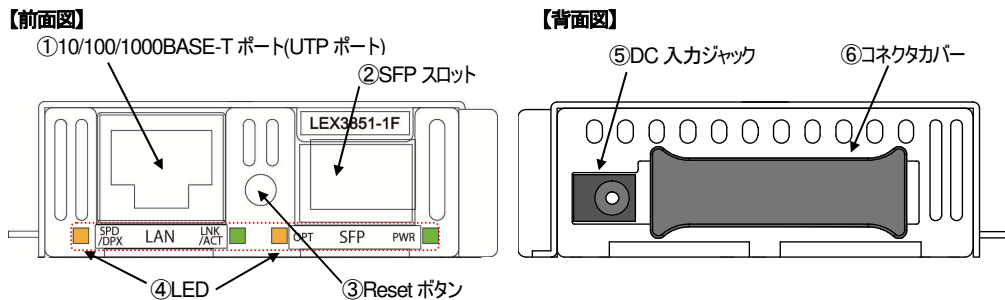
- 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T を 100BASE-FX/1000BASE-X に変換するメディアコンバータ
- Ethernet OAM(IEEE802.3ah, IEEE802.1ag, ITU-T Y.1731)機能でインバンド設定監視・導通確認に対応
- 電源断発生時に対向側へ通知する機能 (Dying Gasp)を搭載
- シヤーン実装運用により管理カードからの状態取得・動作設定・F/W アップグレードに対応
- 単体では AC アダプタ給電に対応
- 8 接点 DIP スイッチにより、単体で通信速度、半二重/全二重オートネゴシエーション、LFP(リンクフォールトバースルー)、フラッディングモード、Link OAM 有効無効が設定可能
- ファイバ切断時に自動的に Tx 側の光出力を停止する Auto Laser Shutdown 機能搭載 (※設定には、管理カード及びシヤーンが必要です。)
- 1000BASE-ZX までの SFP のほか、一芯版 SFP、CWDM SFP に対応
- Signal Detect を LED で確認可能
- 10,240 Byte までのジャンボフレームに対応
- BPDU 透過、EAPOL 透過、LACP 透過対応
- 各種取付オプション付属 (マグネット、ゴム足、アダプタコード抜け防止用結束バンド)

■ 付属品

- この製品には本体の他に、以下の内容物が同梱されています。
- AC アダプタ 1 個
 - インストールガイド & 保証書 1 部
 - アダプタコード抜け防止用結束バンド 1 個
 - マグネット 1 個
 - マグネット取付用ネジ 1 個
 - ゴム足 4 個

【MEMO】製品の移送や修理ご依頼等の再梱包のため、梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

■ 各部の名称と働き



- 10/100/1000BASE-T ポート(UTP ポート)
10/100/1000BASE-T で通信する機器を UTP ケーブルで接続するためのポートです。
- SFP スロット
各種 SFP モジュールを挿入するためのスロットです。このポートはオートネゴシエーションモードに対応しています。通信距離、使用する光ファイバケーブルは SFP モジュールにより異なります。
※100BASE-FX および 1000BASE-X は、SFP 実装で自動認識です。
- Reset ボタン
シヤーン搭載または EOAM 機能で管理カードから内蔵 ROM に設定された情報を初期化するボタンです。ボタンを押しながら電源投入を行い、そのまま 5 秒間押し、SPD/DPX(緑)と OPT(橙) LED が交互に点滅します。この状態でボタンを離すことで、機器が再起動し、設定が初期化されます。

④ LED

電源・通信状態を示すための 4 個の LED です。表示内容は下表に示すとおりです。

LED 名称	色	点灯パターン	表示内容
PWR	-	消灯	電源 OFF
	緑	点灯	電源 ON
OPT	-	消灯	リンク未確立 (ファイバ側)
	緑	点灯	1000BASE-X リンク確立 (ファイバ側)
	橙	点灯	100BASE-FX リンク確立 (ファイバ側)
	緑 / 橙	点滅	通信中 (ファイバ側)
	赤	遅点滅(1 秒周期)	Signal Detect (ファイバ側)
LINK/ACT	-	消灯	リンク未確立(UTP 側)
	緑	点灯	リンク確立(UTP 側)
	緑	点滅	通信中(UTP 側)
	緑 / 橙	遅点滅(1 秒周期)	LFP 遮断中(ファイバ側)
	赤	遅点滅(1 秒周期)	LFP 遮断中(UTP 側)
SPD/DPX	-	消灯	リンク未確立(UTP 側)
	緑	点灯	1G 全二重でリンクアップ(UTP 側)
	橙	点灯	100M 全二重でリンクアップ(UTP 側)
	橙	点滅	100M 半二重でリンクアップ(UTP 側)
	赤	点灯	10M 全二重でリンクアップ(UTP 側)
赤	点滅	10M 半二重でリンクアップ(UTP 側)	
緑 / 橙	遅点滅(1 秒周期)	LFP 遮断中(UTP 側)	

ただし、起動時・ファームウェア更新時では、それぞれ以下のように点灯します。

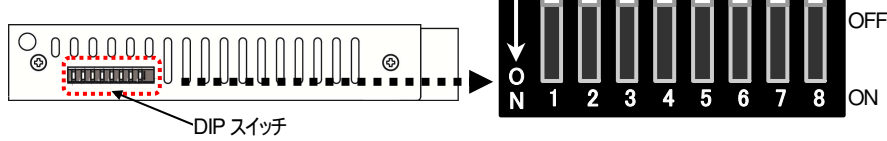
条件	点灯パターン
起動時 (DIP 優先モード)	全 LED 点灯(15 秒程度) → PWR 以外の 3 LED 消灯 → 通常運用
起動時 (シヤーン搭載モード)	PWR 以外の 3 LED が交互に緑点滅 (1 秒で 3 周程度) → 全 LED 点灯(15 秒程度) → PWR 以外の 3 LED 消灯 → 通常運用
ファームウェア更新時	・SPD/DPX: ローテーション点灯 (周期 1 秒程度で 緑→橙→赤 の反復) ・上記以外: 緑点灯

- DC 入力ジャック
同梱の AC アダプタを接続するためのジャックです。
- コネクタカバー
接続コネクタを保護するための専用樹脂カバーです。
接続コネクタは、別売の集合型シヤーン LEX3020 搭載時に使用します。

■DIP スイッチによる各種設定

- 動作設定を行います。
電源投入前に、本体側面の DIP スイッチにより各種設定を行うことができます。

<側面 DIP スイッチ側面図>



各 DIP スイッチの設定内容は、以下のとおりです。

名称	状態	設定	説明
1	上(OFF)	内蔵 ROM 設定優先モード (シャーン搭載モード)	単体利用で DIP の設定を優先する場合は必ず ON に、シャーン搭載時の管理カード経由やインバンド経由の設定を行う場合は OFF にしてください。 詳細は、「シャーン搭載時の動作設定モード」(7 ページ)をご参照ください。
	下(ON)	DIP 設定優先モード	
2	上	両ポート Link OAM 有効	IEEE802.3ah の有効・無効の設定。 無効にすると、インバンド管理は不可となります。
	下	両ポート Link OAM 無効	
3	上	フラッディングモード無効	フラッディングモード設定。 有効時は MAC テーブルを学習しません。
	下	フラッディングモード有効	
4	上	LFP 無効	リンクフォルトパススルー(LFP)の設定。 一方のポートでリンクダウン発生時にもう一方の通信動作を停止させます。端末での断線ノード検知に有用。
	下	LFP 有効	
5/6	上上	UTP ポート Auto Nego	UTP ポートの速度設定 (2 つの DIP の組み合わせで指定します)
	下上	UTP ポート 1000M Full 固定	
	上下	UTP ポート 100M Full 固定	
	下下	UTP ポート 100M Half 固定	
7		<機能なし>	
8	上	光 AutoNego・FEF 有効	SFP ポートのリンクアップ条件設定。 1000BASE-X では光 AutoNego、 100BASE-FX では FEF の設定が適用されます。
	下	光 AutoNego・FEF 無効	

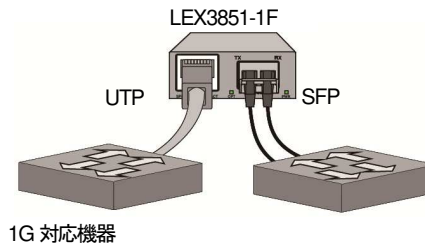
※DIP スイッチの変更後は必ず電源再投入が必要になります。それまで機能が有効となりません。
※DIP スイッチ設定の変更の際は先の細いもの(シャープペンシルの先、または楊子など)で操作してください。

- UTP ポートを接続します。
UTP ケーブルを使って、UTP ポートと対向機器とを接続します。
- SFP モジュールを装着します。
光ファイバケーブル接続前に SFP スロットに SFP モジュールを装着します。
- ファイバを接続します。
光ファイバケーブルを使って、SFP モジュールのコネクタと対向機器とを接続します。

注意 SFP は強力な光源を使用しており、直視すると目を痛める恐れがあります。
危険ですから、本製品の電源投入後に光コネクタをのぞきこまないでください。

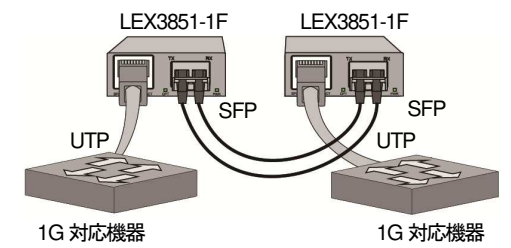
5

<ネットワーク構成例 1>



1G 対応機器

<ネットワーク構成例 2>

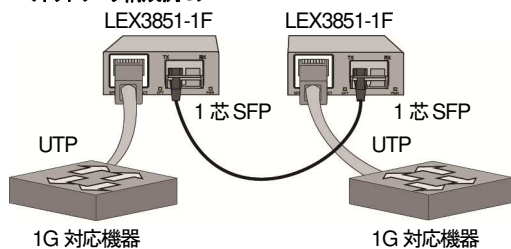


1G 対応機器

1G 対応機器

光ファイバケーブル	マルチモード	・コア径:50 μm (推奨) または、62.5 μm ・クラッド径:125μm ・GI (Graded Index) 型
	シングルモード	・コア径:9 ~ 10 μm ・クラッド径:125μm
銅線ケーブル	UTP	Cat.5e 以上

<ネットワーク構成例 3>

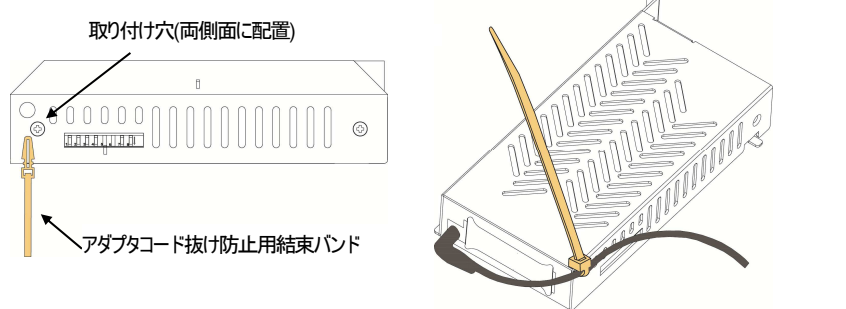


1G 対応機器

1G 対応機器

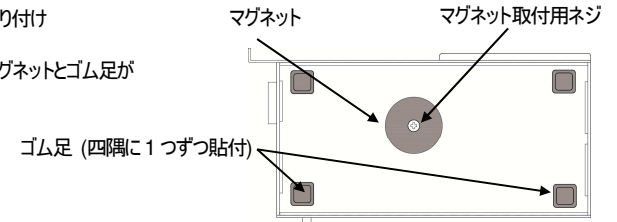
- AC アダプタを接続し、電源投入します。
DC プラグを本体背面の DC ジャックに挿し込み、AC アダプタをコンセントに挿し込みます。
アダプタコード抜け防止のために、同梱の結束バンドを下図の位置に取り付けてください。

<取り付け例>



- その他同梱物(マグネットとゴム足)の取り付け

本機の設置の際には、ケース裏面にマグネットとゴム足が取り付け可能です(右図参照)。



■ シャーン搭載時の動作設定モード

本製品は、別売の集合型シャーン LEX3020 および管理カード LEX3930 を用いて設定変更を行うこともできます。
管理カードによる設定変更を行いたい場合は、全 DIP スイッチの設定を OFF(上)にした状態でシャーンに搭載してください。
DIP SW1 が ON(下)に設定されている場合、DIP スイッチの設定が常に優先されます。

設定モード	設定方法	動作
内蔵 ROM 設定優先モード (シャーン搭載モード)	DIP SW1 を OFF(上)	管理カードの設定変更を反映する。 工場出荷時設定(全 DIP SW:OFF)
DIP 設定優先モード	DIP SW1 を ON(下)	DIP スイッチの設定優先。 管理カードからの設定変更は反映されない。 (動作監視は可能)

■ トラブルシューティング

本製品が正しく動作しない場合は、次のことを確認してください。

- PWR LED が点灯しない
 - AC アダプタや DC プラグが外れていませんか?
⇒ 電源が正しく接続されていることを確認してください。
- ケーブルを接続しても LNK/ACT LED が点灯しない
 - 接続先の機器の電源は入っていますか?
 - 接続先の機器とケーブルが正しく接続されていますか?
 - 接続先の通信モードは正しく設定されていますか?
⇒ 接続先の機器の電源、ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
ケーブルが制限の長さを越える、断線があるなどの場合は原因の特定が困難です。
このような場合は、予備のケーブルなどを用いて確認してみてください。
 - 本機の LFP モードが「ON」になっていませんか?
⇒ DIP スイッチの該当機能を「OFF」に設定して電源再投入してみてください。

■ 製品仕様

電源	定格入力電圧/周波数	AC90~240V、DC5V±5% 50/60Hz
	最大入力電流	2.0A
	最大消費電力・発熱量	4.0W (3.44kcal/h)
環境条件	動作時温度 / 湿度	-10°C ~ 65°C / 0% ~ 95% ※結露なきこと
	保管時温度 / 湿度	-25°C ~ 70°C / 0% ~ 95% ※結露なきこと
外形寸法	55mm(W) × 110mm(D) × 20mm(H) ※突起部含まず	
重量	最大 160g ※AC アダプタ含まず	
適合規格	EMI 規格: VCCI クラス A 環境規格: RoHS	
信頼性	MTBF: 306,000h (常温 25°C、但し SFP を除く)	

7

テクニカルサポートの御案内

製品に関する技術的質問及び不具合の際は、弊社サポートセンターまでお問い合わせ下さい。
また、製品のファームウェア、マニュアルなどに関しては、弊社ホームページでもご提供しておりますので、そちらもあわせてご覧ください。

■ FXC サポートセンター

TEL 03-6820-0342 (平日 9 時-12 時/13 時-17 時 (※自動音声受付))
FAX 03-5809-3258
e-mail support@fxc.jp
web <https://www.fxc.jp>

ユーザ登録の御案内

購入後30日以内にユーザ登録をすると保証期間の延長及び不具合時の交換製品の提供を致します。

弊社 Web サイトでもユーザ登録の手続きを行っていただけます。

ユーザ登録用サイト <https://www.fxc.jp/>

また、上のユーザ登録用紙(保証書)の各項目をご記入頂き、FAX で登録を行うことも可能です。
ユーザ登録を購入後 30 日以内に行ってください。保証期間の延長及び保証期間内の故障の際に交換製品を提供させていただきます。

ユーザ登録時の保証内容に関して

- 交換製品は、運送便手配の都合により翌営業日以降の出荷となる場合がございます。
- 故障品及び修理完了品又は交換製品の送料は双方元払いと致します。
- 交換製品は故障機と製品型番が異なる同等仕様の製品となる場合がございます。
- 交換製品を提供した場合には、故障機、不良品の所有権は弊社に帰属し、お客様への返却は行いません。
- 交換製品到着後1週間以内に故障機を御返却いただけない場合、交換製品の製品標準価格相当をご請求させていただきます。

保証内容の詳細に関しては、上記の保証規定をご参照下さい。

**保証書(ユーザ登録用紙)を紛失した場合には、修理又は代替機交換の保証を致しかねます。
本書は再発行しませんので大切に保管して下さい。**

□ 製品保証およびユーザサポート

製品の保証内容に関しては、本インストールガイドに記載されている「保証書」、「保証規定」をよくお読みください。
また、テクニカルサポートにつきましては、本書の「テクニカルサポートのご案内」をお読みください。

- 本インストールガイドは、FXC 株式会社が発行したもので、全ての権利を弊社が所有します。
弊社ご無断で本書の一部、または全部を複製転載することを禁じます。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
- インストールガイドの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

<インストールガイドバージョン>
2022 年 5 月 第 5 版

FXC株式会社

8

FXC18-DC-200001-R1.4